

# 医療機関における入院患者の口腔健康管理に関するアンケート調査

## 1 目的

近年、多種多様な医療・介護スタッフによるチーム医療の重要性がますます高まっているなか、医科・歯科が連携して患者の口腔健康管理を図ることにより、誤嚥性肺炎等の予防、摂食嚥下障害や低栄養状態の改善等の効果が期待され、その結果、入院患者の QOL が向上し、早期回復に寄与することが報告されている。

県では、入院患者の口腔健康管理や退院時の歯科口腔に関する情報提供等の状況を把握し、医科歯科連携の体制づくり等の基礎資料とするため実施する。

## 2 実施主体 県

## 3 調査対象及び回答数

県内の入院施設を有する医療機関 417 医療機関  
(病院：221 医療機関，一般診療所 196 医療機関)

### 【回答数】

247 医療機関（回答率：59.2%）  
(内訳) 病院：144 医療機関（回答率：65.2%），  
一般診療所 103 医療機関（回答率：52.6%）

## 4 調査方法

自記式

## 5 調査内容

- (1) 歯科医療関係者との連携状況
- (2) 入院患者の口腔健康管理の状況
- (3) 退院時における口腔ケアや摂食嚥下等に関する情報提供の状況

## 6 結果

### (1) 歯科を標榜している医療機関

	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
標榜している	15(6.1%)	13(9.0%)	2(1.9%)
標榜していない	232(93.9%)	131(91.0%)	101(98.1%)

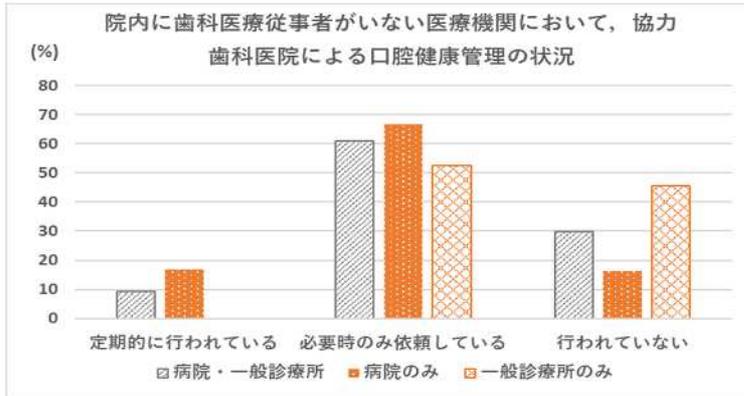
### (2) 歯科衛生士の雇用状況

	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
雇用している	20(8.1%)	19(13.2%)	1(1.0%)
雇用していない	227(91.9%)	125(86.8%)	102(99.0%)

歯科を標榜している医療機関は 15 医療機関（6.1%）であった。また、歯科衛生士を雇用している医療機関は 20 医療機関（8.1%）であった。

(3) 院内に歯科医療従事者がいない場合における、協力歯科医院による口腔健康管理について

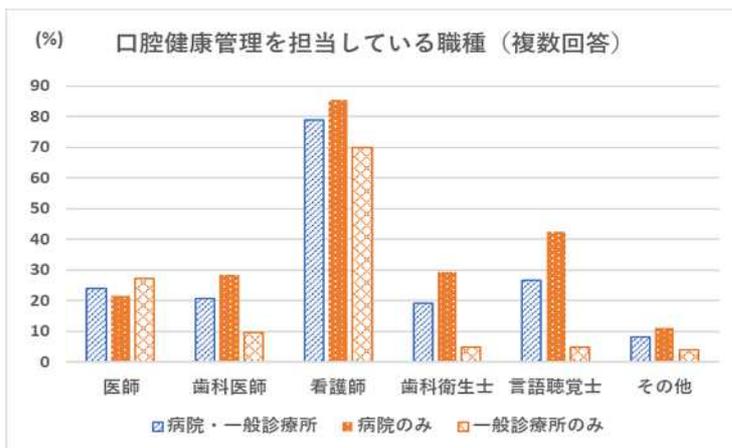
	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
定期的に行われている	21(9.3%)	21(16.9%)	0(0.0%)
必要時のみ依頼	137(60.9%)	83(66.9)	54(52.4%)
行われていない	67(29.8%)	20(16.1%)	47(45.6%)



協力歯科医院と連携が行われていない施設は 67 医療機関 (29.8%) であった。病院において、「定期的実施」が 21 医療機関 (16.9%)、「必要時のみ」が 83 医療機関 (66.9%)、「行われていない」が 20 医療機関 (16.1%) であった。

(4) 口腔健康管理を担当している職種について

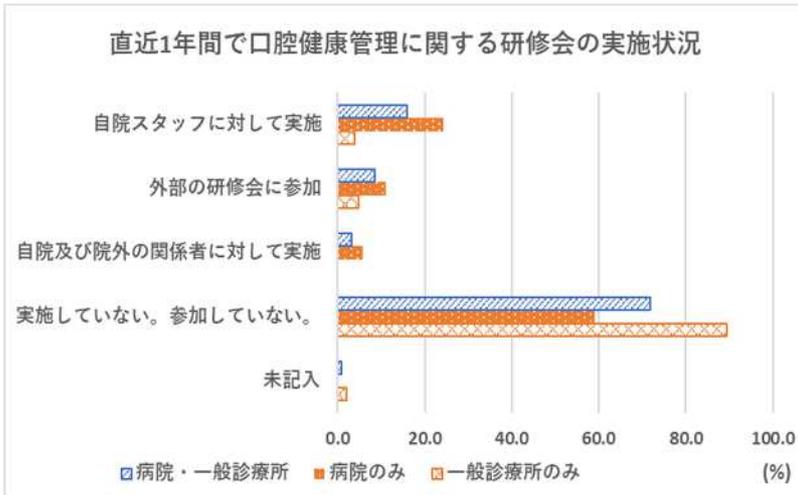
	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
医師	59(23.9%)	31(21.5%)	28(27.2%)
歯科医師	51(20.6%)	41(28.5%)	10(9.7%)
看護師	195(78.9%)	123(85.4%)	72(69.9%)
歯科衛生士	47(19.0%)	42(29.2%)	5(4.9%)
言語聴覚士	66(26.7%)	61(42.4%)	5(4.9%)
その他	20(8.1%)	16(11.1%)	4(3.9%)



口腔健康管理を担当している職種は、看護師が最も多く、次いで言語聴覚士となっていた。

(5) 直近1年間での口腔健康管理に関する研修会実施状況

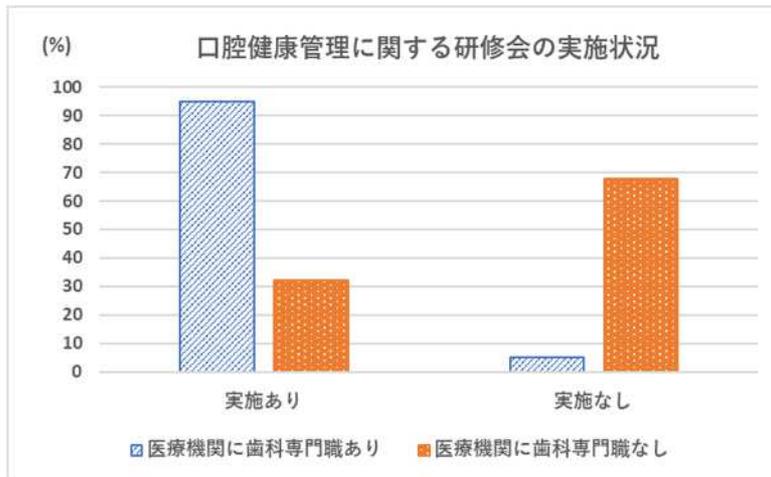
	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
自院スタッフに対して実施	39(15.8%)	35(24.3%)	4(3.9%)
外部の研修会に参加	21(8.5%)	16(11.1%)	5(4.9%)
自院及び院外の関係者に対して実施	8(3.2%)	8(5.6%)	0(0.0%)
実施していない。参加していない。	177(71.7%)	85(59.0%)	92(89.3%)
未記入	2(0.8%)	0(0.0%)	2(1.9%)



研修会の実施状況について、68 医療機関(27.5%)が実施していた。病院においては約 4 割の実施となっていた。

(6) 医療機関（病院のみ）における歯科専門職配置の有無による口腔健康管理に関する研修会の実施状況

	医療機関に歯科専門職あり (20 医療機関)	医療機関に歯科専門職なし (124 医療機関)
研修会実施あり	19(95.0%)	40(32.3%)
研修会実施なし	1(5.0%)	84(67.7%)



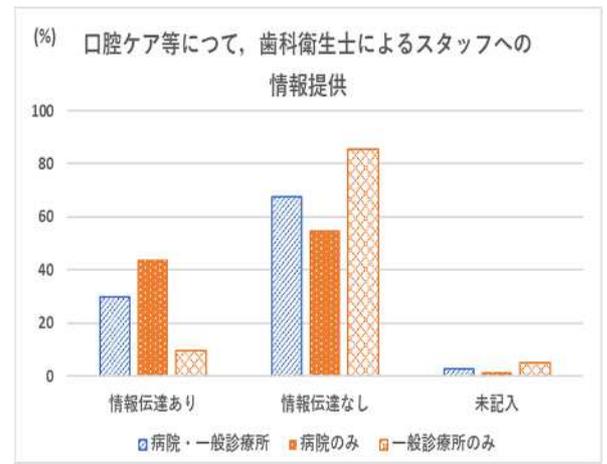
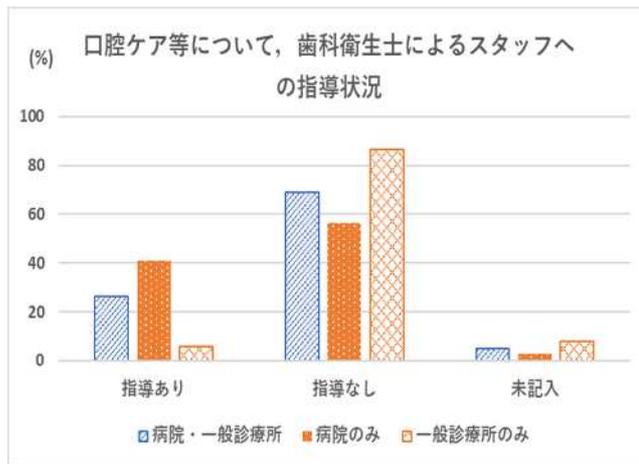
歯科専門職ありの医療機関において、研修会の実施（自院での実施，外部研修会参加等）は，20 施設中 1 施設が未実施であった。歯科専門職なしの医療機関において 124 施設中 84 施設が未実施であった。

(7) 口腔ケア等について、歯科衛生士によるスタッフへの指導の有無

	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
指導あり	65(26.3%)	59(41.0%)	6(5.8%)
指導なし	170(68.8%)	81(56.3%)	89(86.4%)
未記入	12(4.9%)	4(2.8%)	8(7.8%)

(8) 口腔ケア等について、歯科衛生士によるスタッフへの情報伝達の有無

	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
伝達あり	73(29.6%)	63(43.8%)	10(9.7%)
伝達なし	167(67.6%)	79(54.9%)	88(85.4%)
未記入	7(2.8%)	2(1.4%)	5(4.9%)



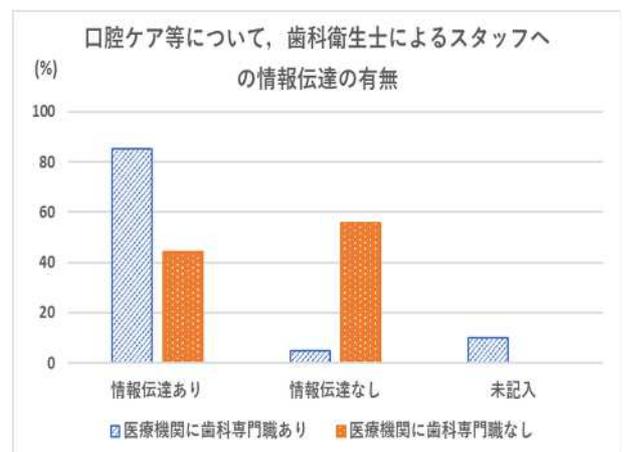
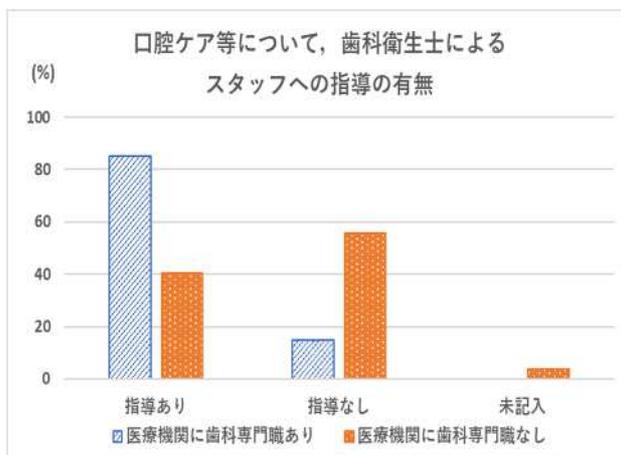
歯科衛生士によるスタッフへの指導について「指導あり」が 65 医療機関（26.3%）であった。病院では、59 医療機関（41.0%）であった。  
 情報伝達については、「伝達あり」が 73 医療機関（29.6%）であった。病院では 63 医療機関（43.8%）であった。

(9) 医療機関（病院のみ）に歯科専門職配置の有無による口腔ケア等について、歯科衛生士によるスタッフへの指導の有無

	医療機関に歯科専門職あり	医療機関に歯科専門職なし
指導あり	17(85.0%)	42(40.4%)
指導なし	3(15.0%)	58(55.8%)
未記入	0(0.0%)	4(3.8%)

(10) 医療機関（病院のみ）に歯科専門職配置の有無による口腔ケア等について、歯科衛生士によるスタッフへの情報伝達の有無

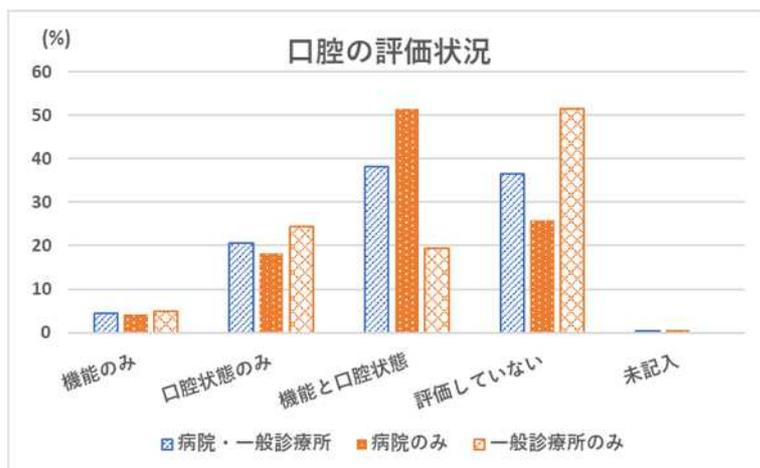
	医療機関に歯科専門職あり	医療機関に歯科専門職なし
伝達あり	17 (85.0%)	46(44.2%)
伝達なし	1(5.0%)	58(55.8%)
未記入	2(10.0%)	0(0.0%)



歯科専門職なしの医療機関（病院のみ）において、協力歯科医院による口腔管理が行われている 104 施設において、歯科衛生士によるスタッフへの指導ありが 42 施設（40.4%）、情報提供が 46 施設（44.2%）であった。

(11) 口腔の評価について

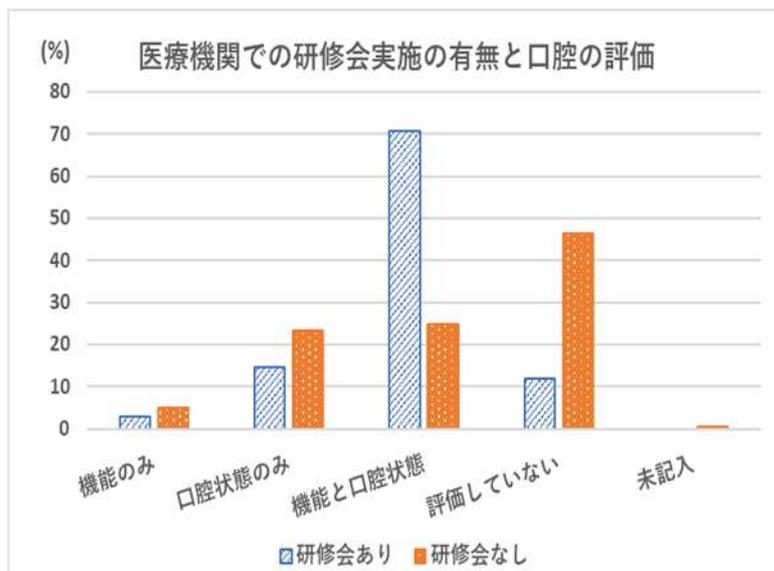
	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
機能のみ	11(4.5%)	6(4.2%)	5(4.9%)
口腔状態のみ	51(20.6%)	26(18.1%)	25(24.3%)
機能と口腔状態	94(38.1%)	74(51.4%)	20(19.4%)
評価していない	90(36.4%)	37(25.7%)	53(51.5%)
未記入	1(0.4%)	1(0.7%)	0(0.0%)



口腔の評価について、「機能と口腔状態」の評価が 94 医療機関 (38.1%) であった。病院においては、74 医療機関 (51.4%) であった。

(12) 研修会実施の有無と口腔の評価について (病院・一般診療所)

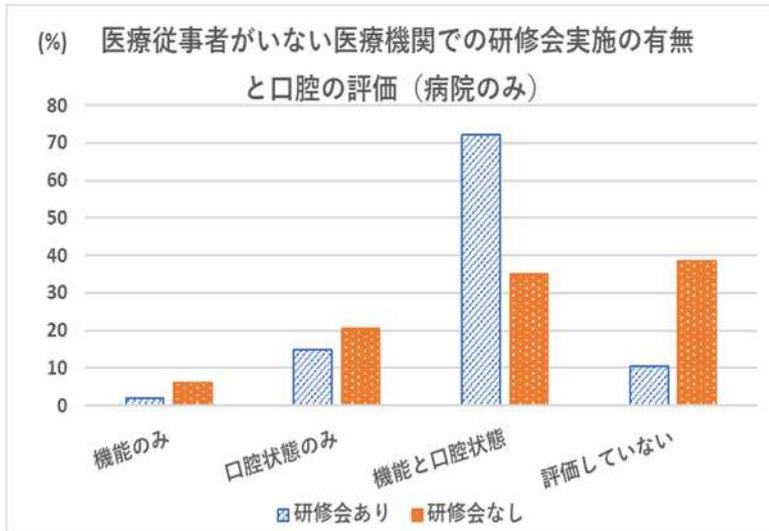
	機能のみ	口腔のみ	機能と口腔	評価していない	未記入
研修会あり	2(2.9%)	10(14.7%)	48(70.6%)	8(11.8%)	0(0.0%)
研修会なし	9(5.1%)	41(23.2%)	44(24.9%)	82(46.3%)	1(0.5%)



研修会を実施している医療機関では、「口腔機能と口腔」の評価を実施している医療機関が多く (70.6%) , 研修会を実施していない医療機関は「評価していない」の回答が多かった。(46.3%)

(13) 歯科医療従事者がいない医療機関での研修実施の有無と口腔の評価について  
(病院のみ)

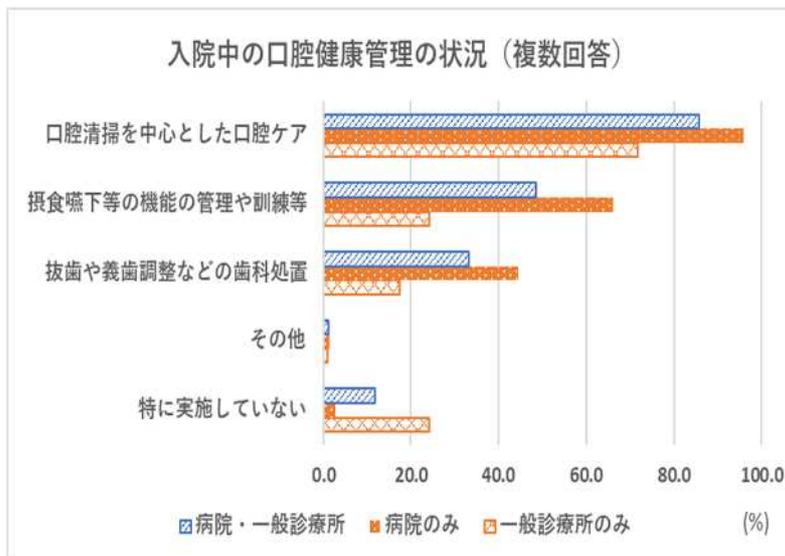
	機能のみ	口腔状態のみ	機能と口腔状態	評価していない
研修会あり	1(2.1%)	7(14.9%)	34(72.3%)	5(10.6%)
研修会なし	5(6.0%)	17(20.5%)	29(34.9%)	32(38.6%)



歯科医療従事者がいない医療機関（病院）において、研修会を実施している医療機関では、「口腔機能と口腔状態」の評価が多く72.3%、研修会を実施していない医療機関は「評価していない」の回答が多かった。（38.6%）

(14) 入院中の口腔健康管理について（複数回答）

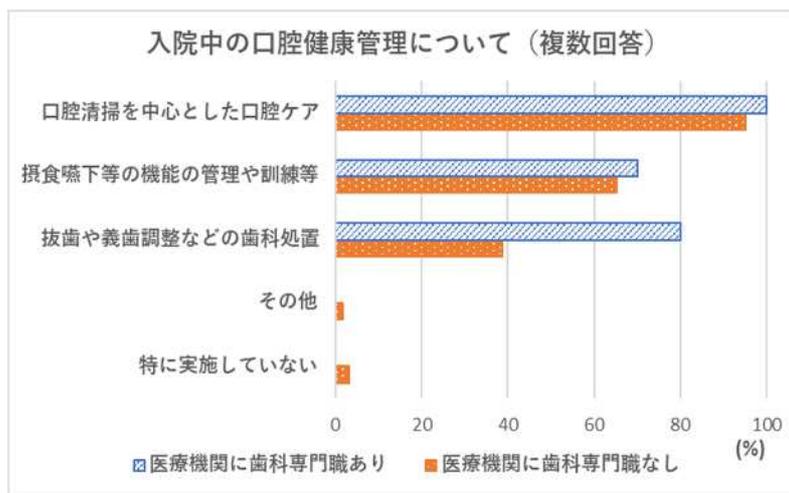
	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
口腔清掃を中心とした口腔ケア	212(85.8%)	138(95.8%)	74(71.8%)
摂食嚥下等の機能の管理や訓練等	120(48.6%)	95(66.0%)	25(24.3%)
抜歯や義歯調整などの歯科処置	82(33.2%)	64(44.4%)	18(17.5%)
その他	3(1.2%)	2(1.4%)	1(1.0%)
特に実施していない	29(11.7%)	4(2.8%)	25(24.3%)



入院中の口腔健康管理では、「口腔清掃を中心とした口腔ケア」が多く、次いで「摂食嚥下等の機能管理や訓練等」となっていた。

(15) 医療機関（病院のみ）に歯科専門職配置の有無による入院中の口腔健康管理について（複数回答）

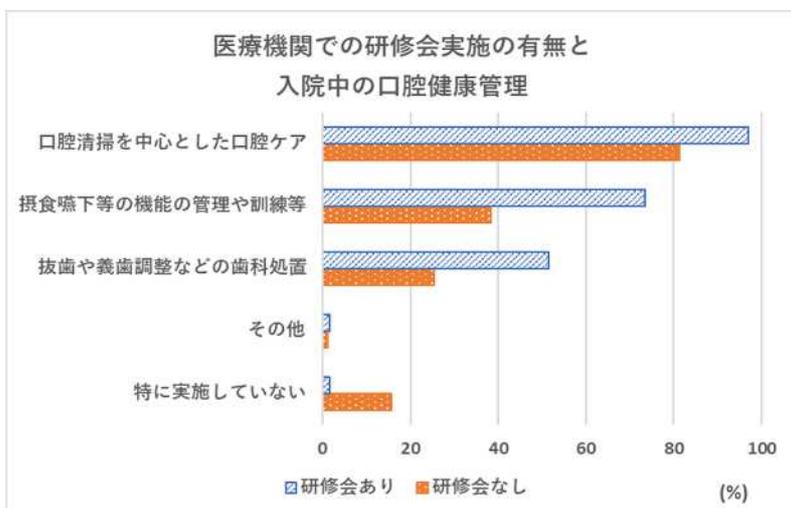
	医療機関に歯科専門職あり	医療機関に歯科専門職なし
口腔清掃を中心とした口腔ケア	20(100.0%)	118(95.2%)
摂食嚥下等の機能の管理や訓練等	14(70.0%)	81(65.3%)
抜歯や義歯調整などの歯科処置	16(80.0%)	48(38.7%)
その他	0(0.0%)	2(1.6%)
特に実施していない	0(0.0%)	4(3.2%)



病院において、口腔清掃を中心とした口腔ケアはほぼ実施されている。歯科専門職なしの医療機関では、抜歯や義歯調整などの歯科処置が38%であった。

(16) 医療機関での研修会実施の有無と入院中の口腔健康管理について（複数回答）（病院・一般診療所）

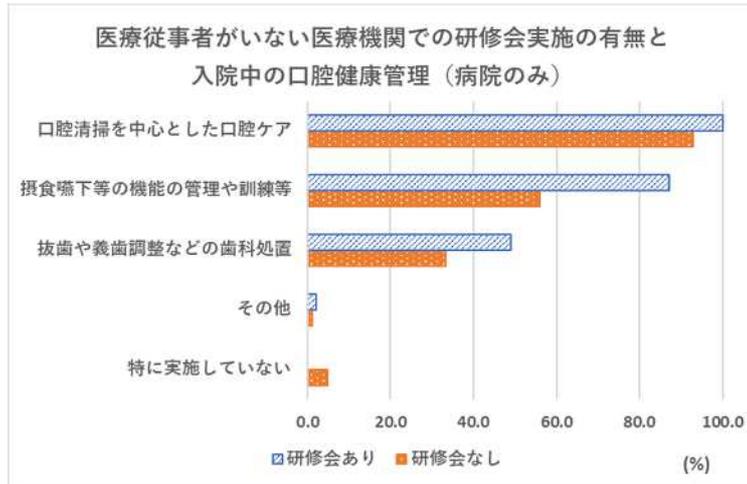
	研修会あり	研修会なし
口腔清掃を中心とした口腔ケア	66(97.1%)	144(81.4%)
摂食嚥下等の機能の管理や訓練等	50(73.5%)	68(38.4%)
抜歯や義歯調整などの歯科処置	35(51.5%)	45(25.4%)
その他	1(1.5%)	2(1.1%)
特に実施していない	1(1.5%)	28(15.8%)



研修会実施の医療機関では97%が口腔ケアを実施している。また、「摂食嚥下等の機能管理や訓練等」では、73%実施しており、研修会なしの医療機関より多かった。

(17) 歯科医療従事者がいない医療機関での研修会実施の有無と入院中の口腔健康管理について（複数会合）（病院のみ）

	研修会あり	研修会なし
口腔清掃を中心とした口腔ケア	47(100.0%)	78(92.9%)
摂食嚥下等の機能の管理や訓練等	41(87.2%)	47(56.0%)
抜歯や義歯調整などの歯科処置	23(48.9%)	29(33.3%)
その他	1(2.1%)	1(1.2%)
特に実施していない	0(0.0%)	4(4.8%)



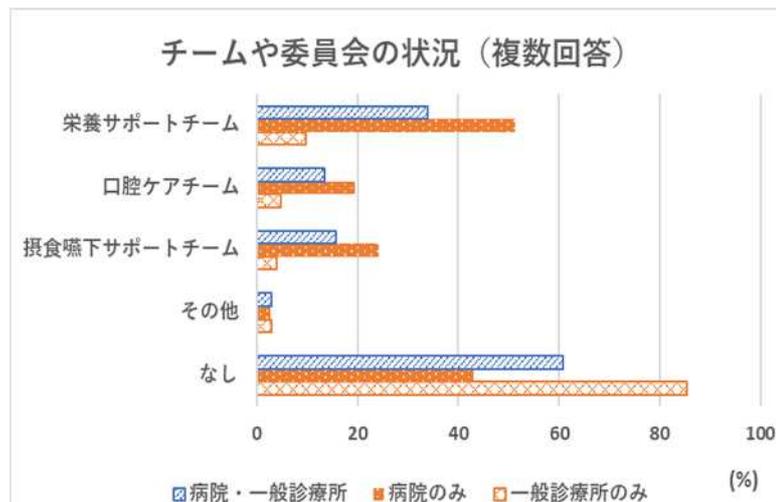
病院において口腔ケアの実施は多いが、「摂食嚥下等の機能管理や訓練等」では、「研修会あり」の医療機関では87%が実施しており、研修会なしの医療機関より多かった。

(18) 口腔健康管理に関するチームや委員会の状況

	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
あり	97(39.3%)	82(56.9%)	15(14.6%)
なし	150(60.7%)	62(43.1%)	88(85.4%)

(19) チームや委員会の状況（複数回答）

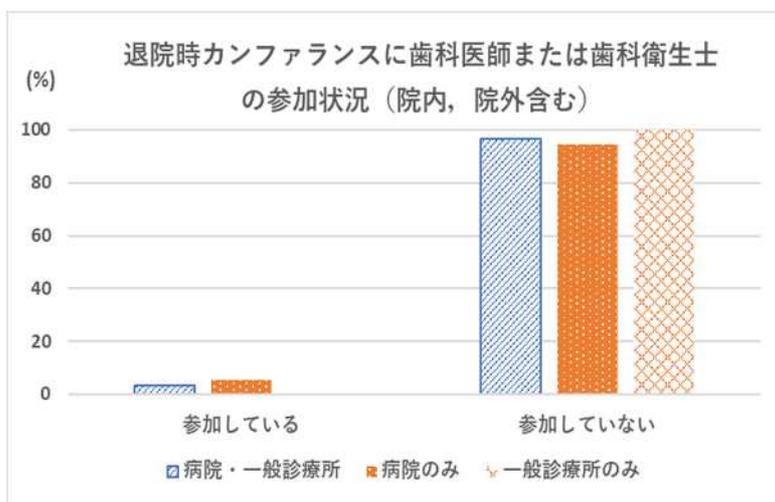
	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
栄養サポートチーム	84(34.0%)	74(51.4%)	10(9.7%)
口腔ケアチーム	33(13.4%)	28(19.4%)	5(4.9%)
摂食嚥下サポートチーム	39(15.8%)	35(24.4%)	4(3.9%)
その他	7(2.8%)	4(2.8%)	3(2.9%)



口腔健康管理に関するチームや委員会の設置状況では、97 医療機関（39.3%）が設置していた。病院では82 医療機関（56.9%）が設置していた。  
栄養サポートチームの設置が多く、次いで摂食嚥下サポートチームであった。

(20) 退院時カンファランスへの歯科医師または歯科衛生士の参加状況（院内，院外含む）

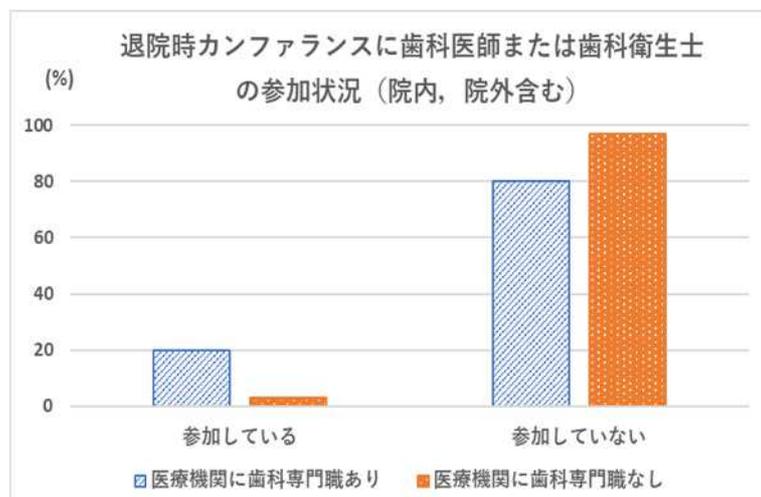
	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
参加している	8(3.2%)	8(5.6%)	0(0.0%)
参加していない	239(96.8%)	136(94.4%)	103(100.0%)



退院時カンファランスへの歯科医師または歯科衛生士の参加状況は、8 医療機関（3.2%）であった。

(21) 医療機関（病院のみ）における歯科専門職配置の有無による退院時カンファランスに歯科医師または歯科衛生士の参加状況（院内，院外含む）

	医療機関に歯科専門職あり	医療機関に歯科専門職なし
参加している	4(20.0%)	4(3.2%)
参加していない	16(80.0%)	120(96.8%)



退院時カンファランスへの歯科医師，歯科衛生士の参加状況は，歯科専門職ありの医療機関が 4 医療機関（20.0%），なしの医療機関が 4 医療機関（3.2%）であった。

(22) 退院時に口腔ケアや摂食嚥下等に関する情報提供の有無

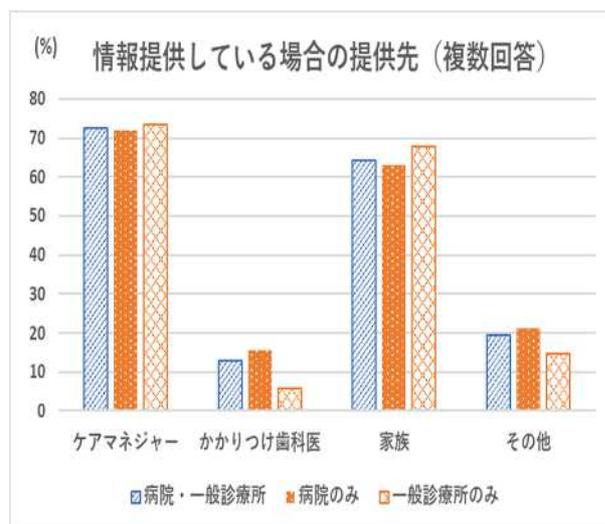
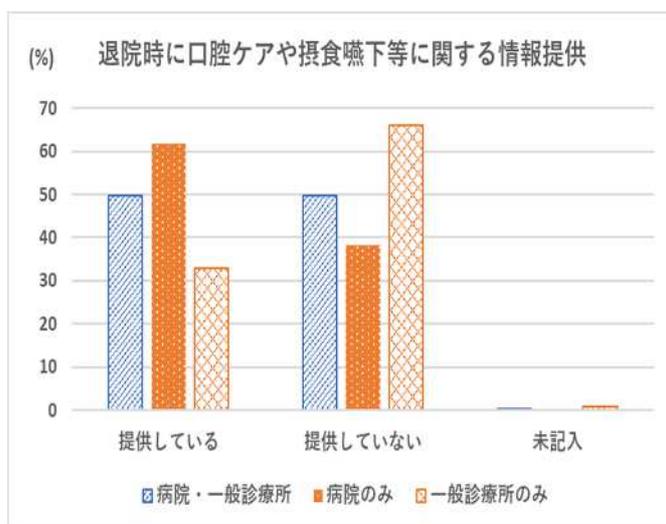
	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
提供している	123(49.8%)	89(61.8%)	34(33.0%)
提供していない	123(49.8%)	55(38.2%)	68(66.0%)
未記入	1(0.4%)	0(0.0%)	1(1.0%)

(23) 情報提供している場合の提出先（複数回答）（医療機関全体）

	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
ケアマネジャー	89(36.0%)	64(44.4%)	25(24.3%)
かかりつけ歯科医	16(6.5%)	14(9.7%)	2(1.9%)
家族	79(32.0%)	56(38.9%)	23(22.3%)
その他	24(9.7%)	19(13.2%)	5(4.9%)

(24) 情報提供している場合の提出先（複数回答）（情報提供を実施している医療機関）

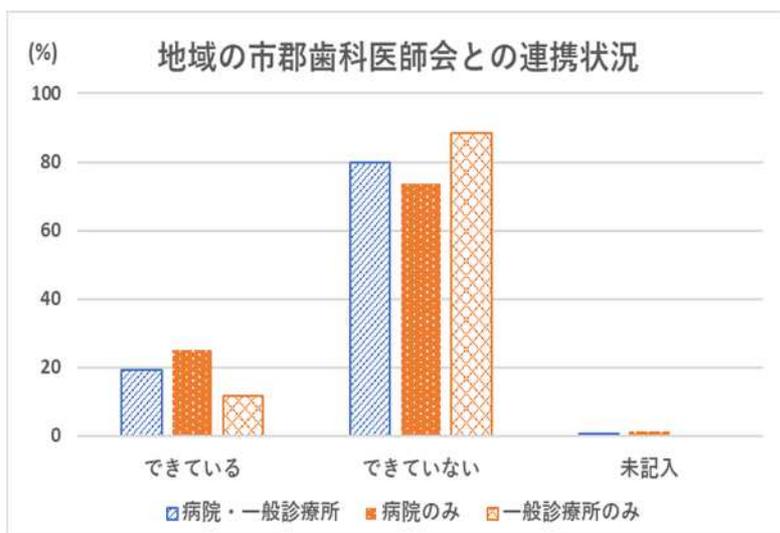
	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
ケアマネジャー	89(72.4%)	64(71.9%)	25(73.5%)
かかりつけ歯科医	16(13.0%)	14(15.7%)	2(5.9%)
家族	79(64.2%)	56(62.9%)	23(67.6%)
その他	24(19.5%)	19(21.3%)	5(14.7%)



退院時に口腔ケアや摂食嚥下等に関する情報提供について、123 医療機関（49.8%）が提供していた。病院においては 89 医療機関（61.8%）であった。  
 情報提供している医療機関において、ケアマネジャーへの提供は 89 医療機関（72.4%）であった。病院においては 64 医療機関（71.9%）が提供していた。

(25) 地域の市郡歯科医師会との連携状況

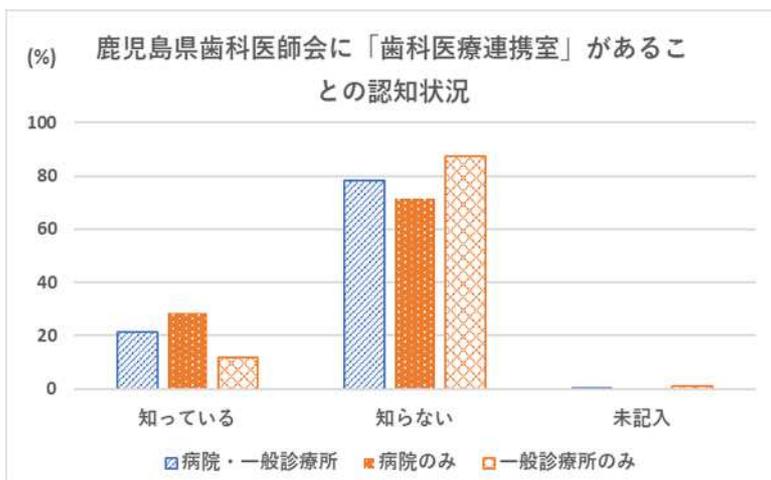
	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
できている	48(19.4%)	36(25.0%)	12(11.7%)
できていない	197(79.8%)	106(73.6%)	91(88.3%)
未記入	2(0.8%)	2(1.4%)	0(0.0%)



市郡歯科医師会との連携について、48 医療機関（19.4%）が連携できていたが、約 8 割は連携できていない。

(26) 鹿児島県歯科医師会にある「歯科医療連携室」の認知について

	病院・一般診療所	病院のみ	一般診療所のみ
知っている	53(21.5%)	41(28.5%)	12(11.6%)
知らない	193(78.1%)	103(71.5%)	90(87.4%)
未記入	1(0.4%)	0(0.0%)	1(1.0%)



「歯科医療連携室」について、知っている医療機関は、53 医療機関（21.5%）であった。

—まとめ—

- ・ 院内に歯科医療従事者がいない医療機関において、約 7 割の医療機関が協力歯科医院による口腔健康管理を実施していたが、「定期的実施」は約 1 割であった。
- ・ 口腔健康管理を担当している職種は看護師が多く、次いで言語聴覚士であった。
- ・ 研修会の状況については「実施していない。参加していない。」医療機関が約 7 割であった。歯科医療従事者がいない医療機関（病院のみ）において、研修会を実施している医療機関は「口腔の機能と口腔状態」の評価を実施している医療機関が約 7 割であり、研修会を実施していない医療機関においては「評価していない」が約 4 割であった。
- ・ 退院時のカンファランスに歯科専門職の参加は約 3 割であった。
- ・ 地域の市郡歯科医師会との連携について、約 8 割の医療機関が連携できていない回答であった。